

平成15年度 第2次試験 【事例】

AAS解答例

第1問(配点25点)

(a)	流動比率	(b)	56.82%
(c)	短期資金の調達が固定資産に運用され、短期支払能力が低い事。		
(d)	経営計画書の提出により情報の非対称性をなくし、借入金を短期から長期にシフトする。		
(a)	売上高対営業利益率	(b)	-2.84%
(c)	売上高の減少を販売費・一般管理費の削減で補えず赤字になった事		
(d)	新人事政策を講じて、賃金体系の見直しと役員報酬の削減を実施し、収益性を改善する。		

第2問(配点25点)

(説問1)

(a)	75.00%
(b)	49百万円

(設問2)

(a)	196百万円
(b)	問題点は営業レバレッジが大きい事である。解決の方向性は、固定費総額の抑制、変動比率の低下、である。

第3問(配点25点)

(説問1)

個別原価計算を行う。製造指図書に基づく原価計算表ごとに、材料費・労務費・経費を原価集計する方法である。

(設問2)

製品単位当たりの計算ができるように、原価データを費目別計算・部門別計算・製品別計算に利用する。
生産管理システムの製造指図書の直接費データと発生場所別の製造間接費を配賦する基準データを追加する。

第4問(配点25点)

(説問1)

1年目	2年目	3年目
-16	31	31
4年目	5年目	
31	43	

(説問2)

経営改善計画はNPVが向上するので実施する。加工品目の高度化と多様化を図り、X社からの受注価格の引上げ交渉、新規取引先開拓によるX社への依存度低下、を行う。
--